



令和4年度掛川市立和田岡小学校グランドデザイン

教育課題

知 子ども同士が本音で関わり、課題を解決できる子の育成をする
徳 学年の発達段階に応じた、自己判断力が高い子の育成をする
体 めあてに向かって、こだわりを持って取り組む子の育成をする



学校教育目標 大志 共生 挑戦 (桜が丘学園共通)
重点目標 「一步ふみだす子」

校内研修

理由や根拠をもって対話する児童の育成

生徒指導

自己肯定感 自己判断力の育成

- 1 こだわりを持って取り組む学習
 - ① 授業像 学びのルール
 - ・学級の話合い・よい話し方の蓄積
 - ・ルールの徹底
 - ② 日々の授業の充実
 - ・根拠を持った話合い・反転学習
 - ・家庭学習の方策
 - ③ 集団での深め合い
 - ・根拠のこだわり・見せ合い授業
 - ④ 個の学びを深める
 - ・挨拶カードと併用・振り返りと目標
- 2 基礎的知識・技能の定着
 - ① 個に応じた指導
 - ・わくわく学習タイム・わくわくテスト
- 3 自分の思いを伝える指導
 - ① 本音で語る道徳科
 - ・発問研修・道徳コーナー・板書・参観

充実ステージ

自分(個)を見つめ
次年度へ

挑戦ステージ

一步ふみだす学習
一步ふみだす生活

土台づくりステージ

学級経営の充実

- 1 自己肯定感を高める全校活動
 - ① たてわりペア活動の充実
 - ・ペア遊び ・ペア読書 ・ペア清掃
 - ※PDCAサイクルを重視した活動
 - たてわり遊びは通年・くすのきタイムの活用
 - 2 児童会主体のあいさつ活動
 - ① クラスじまん
 - ・クラスあいさつ目標
 - ② 個人じまん 登校班じまん
 - ・短冊カード よいあいさつ見つけ
 - 3 目標達成を味わう体育指導
 - ① 目標と記録の蓄積
 - ・短距離走 水泳 持久走 縄跳(ポッチャ)

肢体不自由学級の指導は、学校運営協議会・民生委員連絡会の場でも取り上げ、地域に開かれたインクルーシブ教育を推進する

人権教育
インクルーシブ教育
地域の子を大切にする学校教育

OJT 学びづくり部 知育

Plan 企画会
・校長のビジョン指示

Plan つくり部会
・ビジョンの具体化
職員会議
・実践内容の共有

静岡県
ふじのくに
「有徳の人」づくり大綱

Do 学年 分掌
・共通実践
教務会
・調整

評価の蓄積
→R5教育課程編成

OJT 心づくり部 徳育 体育

Check つくり部会
・具体策の質を高める
・1つの取組から最大の効果を
Action つくり部会
・改善 継続 フィードバック
・次ステージ指導検討

掛川市
教育大綱かけがわ
「人づくり構想かけがわ」

経営目標 (ベース)

- 1 児童・保護者・地域が信頼する、安心安全の保障
- 2 キャリアステージに応じた教職員の力量を育成(教職員の働き方改革)
- 3 外部人材との協働を重視し、知・徳・体をバランスよく育成
(学校評価) 安心・安全の確立95% 組織として機能90% 外部との連携90%

古墳(学区)とエレベーター・校木「くすのき」のある学校



桜が丘学園子ども育成支援協議会 チーム和田岡 学校運営協議会 和田岡地区まちづくり協議会 SC SSW